

日 時：平成27年12月11日（木） 15：30～17：00

場 所：大阪府立貝塚南高等学校 校長室

出席委員・事務局（敬称略、順不同）

吉川 測雄 氏  
岸田 米夫 氏  
北浦 美由紀 氏  
南 芳治 氏  
新田 佐智子 氏

糴谷 要・陶山 時夫・白石 博則・川寄美佐子・亀井 秀幸 寺本 達夫・水落 宏・谷井 重木・井出 康子・鈴木 一也 川上 良介
---

① 学校長あいさつ

- 進捗状況についての説明後、課題を明確にし、委員の方々の意見を頂戴したい。来年度の学校経営計画につなげていきたい。
- 門扉を含めた校門付近の塗り直し（40周年事業）及び体育館壁面の学校名のあるレリーフ（35周年事業）の塗り直し、下足室のマット等で環境整備で協力していただいた。

② 本校の現状報告

① 教務部より

- 来年度に向けての科目やコース選択の希望調査について
  - ・ 新3年生の理系・看護・医療系の数が若干昨年度より多い。
  - ・ 1年生は、理系・看護系が増加した。
- 授業について
  - ・ プロジェクターを活用している教員が増えた。
  - ・ 図書室にノートPCを常設したことで、授業で利用する機会が増えた。
  - ・ 大学受験等でも、最近、プレゼンテーション能力やディベート能力の必要性が言われているが、そういう力を上げていけたら良いと考えている。

② 生徒指導部からの報告

- 授業遅刻が多かったが、指導するようになって、その数は減少している。その成果か、落ち着きが出てきているように感じる。
- SNSで、人を傷つけるような案件もあった。先生の写真を撮って、ネットに挙げたという件があり、その処理が後手に回った経験から、生徒への指導方法を確立した。
- 懲戒に関しては、件数も減った。

③ 進路指導部からの報告

- 就職は、右肩上がりになっている。就職先は、泉州地域が多い。
- 進学に関しては、AO入試が増えている。
- 外部模試のデータを利用して、進路指導に活かしている。
- 1年生の学校見学会も実施した。
- 学校も生徒も早く決めたいという雰囲気はまだある。もっと、最後まで粘る生徒を作っていきたい。

④ 行事活動部からの報告

- 教員の協力を得て、図書館を開館している。
- 文化祭では、中学生（85名）や保育所の子どもを招待した。
- 体育大会では、入退場門や得点板を作成したりして、生徒会が活躍した。
- クラブ活動の加入率は、減少傾向にある。
  - ・ 全体…約52.1% 1年生…約51.5%（7月末現在）
  - ・ ボランティアも減少気味。

## ⑤ 保健総務部からの報告

- P T Aの学校行事への参加を増やしていきたい。  
体育大会も平日開催で難しいかも知れないが、生徒が活躍している姿をより多くの保護者の方々に見ていただきたい。
- 保健室の来室について
  - ・ 長期休暇明けに来室が増える傾向がある。
  - ・ 昨年度までは養護教諭が複数配置であったが、今年度は一人になったので、教員も協力して、もっと手厚い対応が必要になってきている。

## ⑥ 各学年より

- 1年生
  - ・ 11月から希望者に対して進学講習を始めた。  
国語15名、数学27名、英語21名が参加している。
  - ・ 修学旅行の準備も進めている。
- 2年生
  - ・ 修学旅行のアンケートから、満足度は高かった。
  - ・ 成績面で不安を抱えている生徒もいる。  
逆に、成績が良く、伸ばしていきたい生徒もいる。
- 3年生
  - ・ 就職は、1名不合格のみ。
  - ・ 刑務官に1名合格した。
  - ・ 進路は、全体の3/4強が決定している。
  - ・ 進路決定後、特にAO入試で決まった生徒が、頑張りきれていない。

## ⑦ その他

- ・ オープンスクールで、157名の参加があった。昨年度は、203名の参加。  
320名を目標としてきた。  
今年度は、夏にクラブ体験のオープンスクールを3日間実施し、100名の参加。  
文化祭で、85名の中学生が見学に来た。  
トータルで、157+100+85=342名と考えられる。
- ・ 学校説明会に新規採用の教員4名が参加した。

## ③ 協議事項

**協** 定員割れが数年続くと閉校させると聞いているが…？

A 噂はあるが、現実はない。  
広報活動に対して、積極性に欠けている。

**協** 中学生が求める「貝南像」は…？

地域から求められる学校になっていく必要がある。

固定的に捉えられているのではないか。

もっと、外にアピールする機会を増やしていく。

オープンスクールだけでなく、「貝塚南カップ」などクラブで、中学生が多く来校できるような取組をP T Aも協力して、実施していく。

中学生が気軽に貝塚南高校に来れるような雰囲気を作っていく。

近大は広報活動が上手く、電車の中吊りを利用するなどの戦略がある。貝塚南は良いものを多く持っているのだから。同じように広報活動に戦略が必要である。

中学生の教員を呼んで、授業のクリニックをするなども良いのでは。

定員割れだけは避けてほしい。不本意入学ではなく、来たい子を育てる。

A 男子バスケットボール部が、カップ戦を実施する。

オープンスクール等に参加した中学生に年賀状を出す。

駅前にポスターを貼ったりできないのか等を模索していく。

WEBページで、ブログを1週間に1回更新している。

**協** : 協議委員の方々からのご意見    A : 本校よりの回答

- 【協】 オープンスクールは、内容は？  
オープンスクールに参加した生徒で、何人ぐらいが受験しているのか？  
A 8月のクラブ体験は3日間、連続して行えるクラブは連続して実施。  
1日につき、30～40名が参加。  
10月の内容は、全体の説明会、体験授業（国・社・数・英・理・家・体・情・美・音・書）の実施、その後、校内やクラブ見学を行った。  
施設見学だけの希望者は、生徒会の生徒が案内した。  
各教科の体験授業にも高校生が誘導し、一緒に授業を受けたりもした。  
正確な数字は取っていないが、オープンスクールに参加していない生徒も多い。
- 【協】 今後、アンケート等で数字を取ってほしい。
- 【協】 文化祭の招待は、どの範囲まで出しているのか？  
岬地域～堺方面まで、幅広く出した。  
堺方面は、本校で実績のある中学校に絞っている。
- 【協】 文化祭で、「少しでいいからルールを緩めて欲しい」という生徒の意見があるが…？  
A 生徒は、そう感じているかもしれない。  
A プールを使用禁止にしたのは、生徒が無茶をする可能性があり、危機管理の面から禁止した。  
A 生徒の満足度は高い。  
A バザーも昔は多かったが、去年はバザーの希望するクラスがなかった。
- 【協】 和歌山大学に合格している生徒も出ているが…？  
A 他大学も多様な受験を大学が実施しているので、受験方法によっては合格する。
- 【協】 P T Aの社会見学会で自己紹介の際に、兄弟で来させたいという保護者が多くいた。  
親子で貝塚南に好印象を持っているが、養護教諭の複数配置がなくなったのは残念。  
大学見学に保護者が参加している学校もあるので、そうしてほしい。  
A 本校でも実施している。来年も計画している。  
保健室に行かない生徒で図書館に行く生徒もいるが、教員がカバーして開館している。
- 【協】 貝塚南は看護系が強いと聞いているので、そういう面も伸ばしていったらどうか？  
特徴をもっと売り出していったらどうか？  
A 今年の1年生は希望が多い。  
「かいにゃん」は、学校説明会等で多々利用している。  
A できることをやっていく。  
A 実際に高校でやっている授業を実際に見せる、学食体験を入れる等の案は広報委員会で出していた、

【協】： 協議委員の方々からのご意見    A： 本校よりの回答